

## 令和6年度 学校運営協議会自己評価表

浜松市立（北浜小）学校運営協議会

### <本年度の目標>

地域の支援を受けるという考え方から一步前進し、「地域と協働する」学校づくりという視点で、さらに理解を深める。  
「あったか ていねい あんしん」な学校づくりを目指して、令和6年度も継続し、実現に向けて取り組む。

### <評価項目1> 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

基本方針の説明を受け、活動内容と基本方針との関係を理解し、熟議を円滑にすることができた。北浜小学校グランドデザインにより、どんな子供に育ててほしいか、どんな指導をしていきたいかということがよく分かり、理解が深まった。

### <評価項目2> 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

本協議会では、各委員がそれぞれの立場、様々な視点から前向きな意見を述べ、充実した熟議につながった。特に、第2回の学校運営協議会では、学年主任から学年運営方針を聞き、どんな学校支援ができるか熟議をした。その結果、1年間を通して多くの授業補助や環境整備等の学校支援活動を行うことができ、教育活動の充実につながった。

### <評価項目3> 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

コミスクだよりや学校だよりを通じて、情報発信に努めた。さらに保護者や地域住民の理解につながるよう、積極的な情報発信をしたい。

### <評価項目4> 今年度の取組の評価を踏まえた来年度の目標（取組の重点）

令和7年度の学校経営方針「こどもと おとなが つながる学校」の具現化を目指し、学校、保護者、地域、関係機関等と連携し、子供と大人がつながる安心できる居場所づくりをしていく。子供の登下校の見守りボランティアの充実、花壇整備のシステム化を重点に取り組んでいく。